



AIYES 通信

横浜スペイン協会会報

発行：横浜スペイン協会 横浜市鶴見区岸谷 2-18-4 年4回発行（1月4月7月11月）

横浜スペイン協会活動 近況報告

会長 下山利明

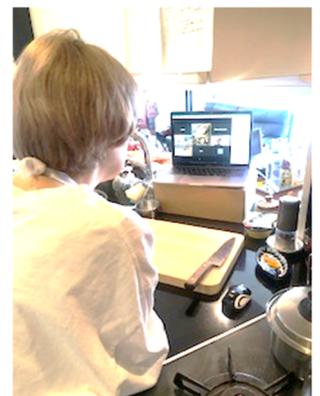
昨年につき、本年も大変残念ではありましたが、新春親睦パーティーの開催は断念せざるを得なくなり、年初から出鼻を挫かれました。しかしながら、まん延防止措置実施下においても、感染拡大防止対策を徹底して行う事で、スペイン語クラスのメイン教室であるかながわ県民センターの会議室の利用が可能となり、多くの方々が望んでいる対面での授業が継続できたことは幸いでした。2か月以上続いたまん延防止措置は3月22日から全面解除となり、新年度に向けて良い兆しが見えつつあります。しかし状況は日々変化しておりますので、当協会としましては、感染のリスクを考慮しながら、引き続き各種イベントのリモート対応を検討していきたいと考えています。

さて、ここ数年間、事業計画でも掲げているとおり協会運営業務の効率化の一環としてペーパーレス化を進めております。すでにご承知のように、当協会の運営は理事を中心にボランティアで進められておりますが、会員の皆様への連絡業務にはかなりの負荷がかかっております。そこで、新年度から会員の皆様へのスムーズな連絡を行うために、メールでの対応が可能な会員に対しては、各種イベントのご案内等をメールにて配信させて頂くようにいたします。もちろん、情報漏洩の危険性も考慮し、個人情報等の取扱いには十分注意いたします。詳細につきましては後日の発表をお待ちください。またホームページでの情報発信も行っておりますので、こちらも併せて閲覧よろしくお願いたします。

●スペイン・サロン

「スペイン料理を作って食べる会」 リモートバージョン (2022.03.19)

初めて、Zoom スペイン料理教室に参加致しました。講師はおなじみの丸山久美先生。料理名は「ミックス・フィデウア」「イカ墨のフィデウア」「クレマカタラーナ」「トリーハス」。私は全て挑戦させて頂きました。先ず、材料を一人で揃えるのは大変でした。ある程度下ごしらえはしておきましたが、一人で4品作るのは忙しかったです。でも、とてもおいしく出来上がり、満足致しましたし、楽しかったです。(佐藤順子)



2022年度前期スペイン語教室

前期講座：2022年4月1日～2022年9月30日

この4月から2022年度前期スペイン語教室が開講します。

横浜駅周辺教室(場所：西口「かながわ県民センター」会議室、マグノリアは東口「スカイメナー」貸会議室)

クラス名	レベル	項目	講座内容
1	マグノリア	入門	授業日 講師 教科書 講座内容 第1.2.3 木曜日 10:30～12:00 栗山由美子先生 「IDEAL(イデアル)」同学社 現在形を使った表現が実際の会話で使えるよう、練習を重ねます。
2	フレシア	初級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1.2.3 木曜日 10:30～12:00 中園竜之介先生 「文法から学べるスペイン語」ナツメ社 文法の基礎を学んだ方を対象に、より豊かな表現で意思疎通を図れるよう、過去形や接続法などの基礎よりワンランク上の文法や言い回しを学びます。
3	リリオ	初級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1.2.3 木曜日 13:00～14:30 中園竜之介先生 "Lola Lago, detective"シリーズ Vacaciones al sol 文法を一通り学んだ方を対象に、会話文を多く含んだ教材を利用して、長い文章や会話が理解できるようになることを目指します。
4	アサレア	初・中級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1.2.3 水曜日 10:30～12:00 栗山由美子先生 Plaza Amigos Español para hablar III 接続法を学んでいます。どのように使われるか、会話練習を重ねます。
5	セレス	初・中級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1.2.3 木曜日 10:30～12:00 山田りこ先生 現在形を中心としたオリジナルテキスト 講師オリジナル編集の会話テキスト「サヨナラ、棒読みスペイン語！」で会話の基礎を固めます。
6	ハスミン	初・中級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1・2・3月曜日 13:00～14:30 山田りこ先生 「Plaza Mayor 2」 各課15問の作文を毎回2～3問ずつこなし、テキストが求める模範解答以外の表現の可能性も探る(接続法の単元でも、接続法を使わない方法など)。 並行して会話テキスト「サヨナラ、棒読みスペイン語！」をベースにした会話練習。
7	アマポーラ	初・中級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1・2・3月曜日 10:30～12:00 山田り子先生 1.「極める！スペイン語接続法ドリル」白水社 2.短編小説「TOTTO CHAN(窓際のトットちゃん)」日本スペイン協会 接続法を集中的に学習します。 また短編小説の読解を通じて単語力・表現力をつけていきます。 これらを交互に進めていきます。
8	カメリア	中級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1・2・3月曜日 13:00～14:30 ビクトル先生(Prof.Victor Pérez パルセローナ出身) 第1、第2月曜日は「Español en Marcha4」 第3月曜日はビセンテ・プラスコ・イバネスの「Sangre y Arena」を読みます。 テキスト、物語は一回の授業で1～2ページとゆっくり進みます。 毎回交代で簡単に自分の出来事などをスペイン語で話します。 授業はスペイン語で行われます。
9	クラベル	中級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1・2・3 水曜日 13:00～14:30 フランシスコ先生(Prof. Francisco J. Garzón Bravo グラナダ出身) 「Nuevo Español en Marcha 3 B1」、物語読本「Cuentos,Cuentos,Cuentos」 基本的なスペイン語の文法を一通り終了しもう一段階上のスペイン語を目指すクラスです。 第1、第2水曜日：「Nuevo Español en Marcha 3 B1」及び練習問題のプリント 第3水曜日：近況をスペイン語で発表した後、スペイン語の物語を購読。 授業はスペイン語で行われます。
10	ビオレタ	中・上級	授業日 講師 教科書 講座内容 第1・2・3 水曜日 10:30～12:00 ビクトル先生(Prof.Victor Pérez パルセローナ出身) 「Curso de Lectura Conversación y Redacción」JSGEL社 会話中心の授業を展開しながら、芸術・文学・歴史・社会・伝統・習慣などを幅広く学びます。 授業はスペイン語で行われます。

11	ヒラソル	中・上級	授業日 講師 講座内容	第1・2・3 水曜日 10:30~12:00 フランシスコ先生 (Prof. Francisco J. Garzón Bravo グラナダ出身) 第1水曜日 映画鑑賞と台本講読 「Todo sobre mi madre」アルモドバル監督作品 第2、3水曜日 スペイン語小説の講読「El Arquitecto y el Emperador de Arabia」 視聴と講読でスペイン語力を深めます。授業はスペイン語で行われます。
12	チャルラ	上級	授業日 講師 講座内容	第4水曜日 10:30~12:00 (開講日は別掲載「教室一覧表」をご覧ください) ビクトル先生 (Prof. Victor Pérez カメリアクラス講師) スペイン語の新聞・雑誌等から政治、経済、社会、文化、その他の記事を取り上げ、それに関するディスカッションを通じてスペイン語力の向上を図ることを目標にします。

横浜海岸通り教室

波止場会館 教室所在地: 横浜市中区海岸通り1-1				
	クラス名	レベル	項目	講座内容
13	新聞、雑誌を読むクラス	上級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第4土曜日 10:15~11:45 栗山由美子先生 スペインの新聞・"El País"の記事を主に使用。 スペインとラテンアメリカ情勢を中心にスペインから見た世界の情勢を勉強します。 (討論は日本語で行われます。) 記事の内容を理解するには上級程度の語学知識が必要です。 ¥1,500/回

海岸通り教室【新聞・雑誌を読むクラス】

時間	10:15~11:45 (毎月第4土曜日)
講師	栗山 由美子先生
開講日	教室
4月23日	波止場会館 会議室
5月28日	
6月18日	
7月23日	
8月夏休み	
9月24日	

◎ お問い合わせ、お申込み先: 下記のメールアドレスにご連絡をお願い致します

E-mailアドレス: spanish_class@yokohama-spain.jp

(spanishとclassの間にアンダーバーが入ります)

●スペイン語クラス

第20回クラス委員会の報告

1月20日(水) Zoomにてクラス委員会を開催し、出席者8名より状況報告がありました。(欠席者5名からはメールにて事前報告あり)

- ① 担当理事より4月からの運営方針として、4月開講新規入門クラスはコロナの影響で見送りとしたこと、コロナ対応措置の発令により県民センターが閉鎖となった場合は Zoom 授業に移行すること、夏季講座を8月に4回開催すること、本年3月末時点で5人以下のクラスについては、2年後の2024年3月までに増員が出来なかった場合には他クラスとの統合またはクラスの廃止を検討すること、2月に各クラス担当の先生との個別面談を行う等の報告がありました。
- ② 各クラス委員より、クラスの状況・要望につき報告がありました。一部のクラスではコロナの影響で生徒数の減少がみられ、コロナ感染増の中 Zoom 授業の要望もありました。授業内容としてはテキストでの購読・文法の読解、小説の読本、先生が準備されたプリントでの会話中心の授業、ビデオ鑑賞しシナリオを購読、テーマを決めたスペイン語でのスピーチ、文法テキストでの授業等各クラス独自の授業内容となっており、授業内容を終了後全員にメールで配布しているクラスもあるとの報告がありました。
- ③ その他意見交換として、13クラスは多くないかとの発言があり、担当理事からは今後2年間の状況を見て対応したい旨伝えました。またクラス予備費の使用方法については後日確認することを伝えました。

(原健三郎)

「新聞雑誌をスペイン語で読むクラス」特別公開講座に参加して

新聞クラスの特別講義が1月22日（土）波止場会館で開催されました。講師はVictor Pérez先生でテーマは”Cataluña:cultura, lengua e historia”。最初にカタルーニャの歴史を古代から現代まで駆け足で説明がありました。ギリシャの一部、ヴェネチア、サルデーニャなどを支配下に置き、かつては地中海の覇者の時代もありましたが18世紀初頭にスペイン王位継承戦争に敗れたことがその後のカタルーニャに暗い影を落としたようです。1939年フランコがスペイン市民戦争に勝利して以来1975年フランコの死まで弾圧を受け続けたカタルーニャがスペインからの独立を求める理由はいくつかありますが各自治州から中央政府に税金を納めそれを各自治州へ再配分する現在の税制（カタルーニャへの再配分が少ないこと、バスクは中央政府への納税義務がないこと等）への不満も理由のひとつのことでした。カタルーニャ語



は南フランスのオック語に近くバレンシアとバレアーレス諸島をはじめ一時期支配下に置いた上記の地域では現在でもカタルーニャ語が話されていますがバレンシアは自らの言語をカタルーニャ語ではなく頑なに「バレンシア語」と称しているそうです。フランコの時代少しは弾圧を受けたと推測しますが同じカタルーニャ語を話していても何故かスペインからの独立運動は見られず、カタルーニャに対してアイデンティティを感じていないと思われます。カタルーニャの歴史も複雑です。（宮岡栄一）

2022年度 横浜スペイン協会定時総会のご案内

日時：2022年6月4日（土）15:00～16:00

場所：かながわ県民センター 708号室

- [議案]
- 第1号議案 2021年度事業報告
 - 第2号議案 2021年度決算報告書、監査報告
 - 第3号議案 2022年度事業計画（案）について
 - 第4号議案 2022年度予算（案）
 - 第5号議案 理事・監事選任報告

総会議案は、4月中旬にホームページ会員専用ページに掲載予定です。

ご案内はハガキまたはメールにて行います。出欠の返信は必ずお願いいたします。

※総会会場はコロナウィルス感染予防対策を実施いたします。

<<賛助会員各社の会員サービス内容>>

◆会員証の提示で、下記賛助会員企業より表記のサービスが受けられます。

賛助会員	住所	☎番号	会員サービス
カサ・デ・フジモリ関内本店	横浜市中区相生町1-25	045-662-9474	サングリア1杯無料
Bar Español	横浜市中区相生町2-43-2	045-651-1074	サングリア1杯無料

編集長/下山綾子 編集委員/ 岩田岳久 大戸正彦 下山利明 武菱邦夫 服部君江 原健三郎 平本紀子 松村清

投稿寄稿宛先 E-mail

全般：info@yokohama-spain.jp

スペイン語教室：spanish_class@yokohama-spain.jp

スペイン・サロン：spain_salon@yokohama-spain.jp

ホームページ：http://www.yokohama-spain.jp

横浜スペイン協会

今回の原稿締切は

6月10日(金)です